



流行収束の兆しも油断禁物！ インフルエンザ

令和5年4月19日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和5年第15週分・4月10日～4月16日)

《インフォメーション》

●インフルエンザ

全国のインフルエンザ患者報告数は、第6週(12.95人/定点)をピークに減少に転じ、第14週時点で2.77人/定点となり流行の収束の兆しが見えてきました(図:赤線)。

富山県内の今週の患者報告数は2.90人/定点であり、先週(4.73人/定点)よりさらに減少し、全国の患者報告数と同様に減少傾向を示しています(図:青線)。また、保健所・厚生センター管内別の患者報告数でも、全ての管内で「注意報レベル」の10人/定点を下回りました。年齢層別では、15歳未満が約8割を占めており、10～14歳でやや増加しました。今シーズンのインフルエンザによる学級閉鎖等の措置をとった施設数は4月18日現在で198施設(小学校159、中学校21、その他18)になりました(図:棒グラフ)。4月に入ってから学級閉鎖等の措置をとった施設は2施設報告されています。

インフルエンザの主な感染経路は飛沫、接触感染です。予防法として、ワクチン接種、手指衛生、マスクの着用、咳エチケットなどが有効です。また、適度な換気の実施や、室内の湿度を適切に保つ(50%程度)ことも心がけましょう。発熱やせき等の症状がある場合は、登園や登校、出勤を控えるようにしましょう。

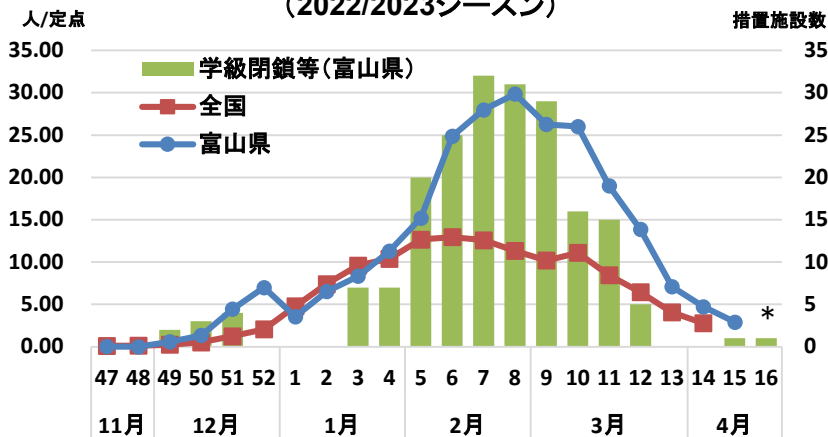
《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 498件(4/11(火)～4/17(月)公表分)
- 二類感染症 結核 1件(80歳代、男性)
- 五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(80歳代、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 2件(①10歳未満、女性 ②70歳代、女性)
- 梅毒 1件(50歳代、男性、無症候)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	8.93(↑)	8.10
2位	インフルエンザ	2.90(↓)	4.73
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.38(↑)	0.62
4位	RSウイルス感染症	1.28(↓)	1.45
5位	咽頭結膜熱	0.48(↑)	0.31
6位	突発性発しん	0.17(↓)	0.41

インフルエンザ患者報告数と学級閉鎖等措置状況
(2022/2023シーズン)



* 措置施設数は4月18日現在



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第15週 令和5年4月10日～令和5年4月16日）

分類	疾患	今週報告分（第15週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核				1		1	1	3	10	3	15		32
四類感染症	オウム病									1				1
	レジオネラ症									7	1	4		12
五類感染症	アメーバ赤痢											1		1
	ウイルス性肝炎									1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									4		4		8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									4	1	2		7
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1		1				2		2
	侵襲性肺炎球菌感染症		1				1	2		2	2		4	8
	水痘（入院例）									1			3	4
	梅毒				1		1			1	1	3		5
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	28	37	4	44	26	139	715	1,297	3,275	1,058	4,572		10,917
		4.00	7.40	0.31	6.29	1.63	2.90							
	RSウイルス感染症	1	8	8	4	16	37	17	35	123	122	69		366
		0.25	2.67	1.00	1.00	1.60	1.28							
	咽頭結膜熱	1	3	8		2	14	29	17	34	24	35		139
		0.25	1.00	1.00		0.20	0.48							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		24		15	40	14	2	183	1	151		351
		0.25		3.00		1.50	1.38							
	感染性胃腸炎	17	35	38	21	148	259	335	436	795	473	2,292		4,331
		4.25	11.67	4.75	5.25	14.80	8.93							
	水痘			2		2	4	1	9	11	1	18		40
				0.25		0.20	0.14							
	手足口病										3		6	9
													3	3
伝染性紅斑												3	3	
突発性発しん			2	1	2	5	9	14	27	8	23		81	
			0.25	0.25	0.20	0.17								
ヘルパンギーナ	1					1	15						15	
	0.25					0.03								
流行性耳下腺炎			1			1			5	1	1		7	
			0.13			0.03								
流行性角結膜炎							1		7				8	
	インフルエンザによる入院患者（※1）				2		2	3	3	13	17	31		67

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	4月11日（火）～4月17日（月）公表分						累積報告数（令和4年9月27日～）医療機関の所在地ベース							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型コロナウイルス感染症	※2	51	33	129	85	171	29 ^{※3}	498	13,126	6,769	28,152	13,546	38,021	10,722 ^{※3}	110,336
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計						※3 陽性者登録センター分							
		※4 県外、居住地非公表分						累積報告数（令和2年3月30日～令和4年9月26日）感染者居住地ベース							
		11,484	10,019	37,643	13,404	54,143	506 ^{※4}	127,199							

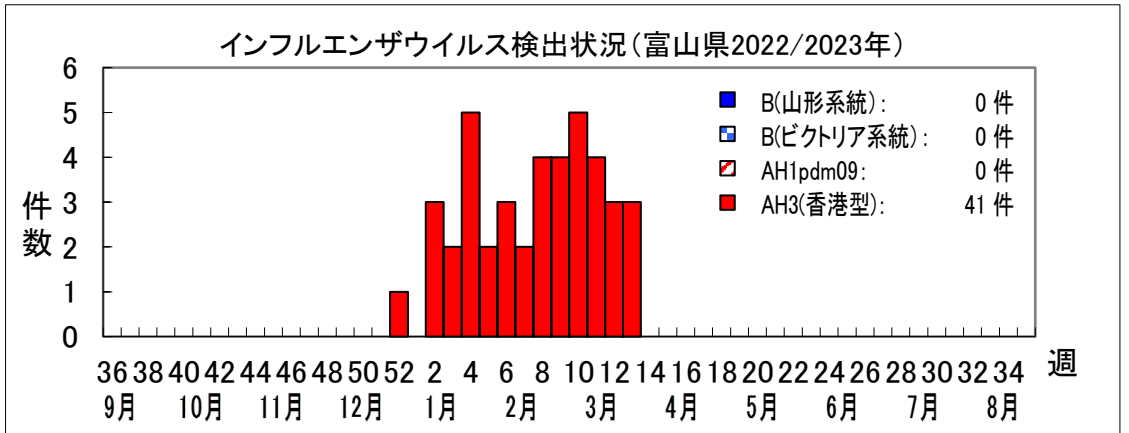
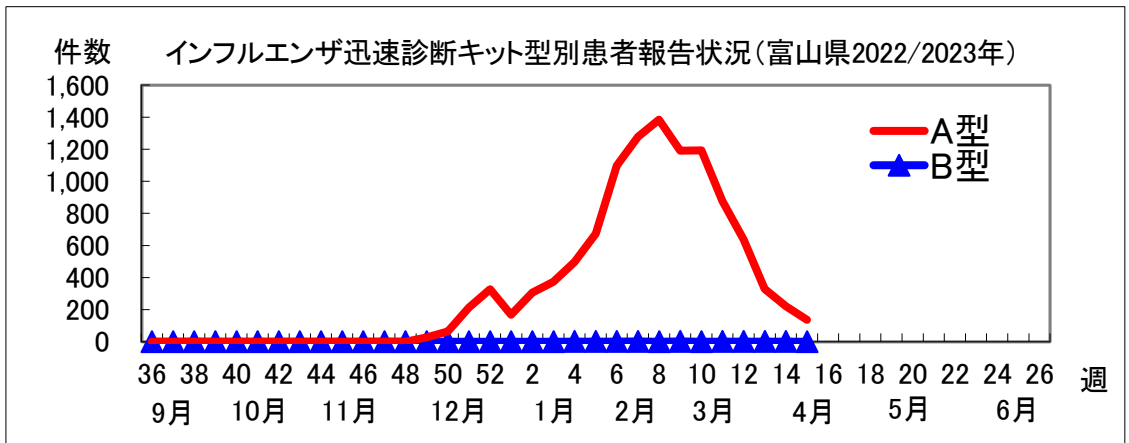
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が98.6%となっています。

第15週(4/10~4/16)：富山県 2.90人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	5 / 7	28	0	0	28
中部	3 / 5	37	0	0	37
高岡	3 / 13	4	0	0	4
砺波	6 / 7	44	0	0	44
富山市	8 / 16	24	0	2	26
富山県	25 / 48 ^{※1}	137	0	2	139
富山県累計(2022年36週~)		10,997	11	552	11,560

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が25か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



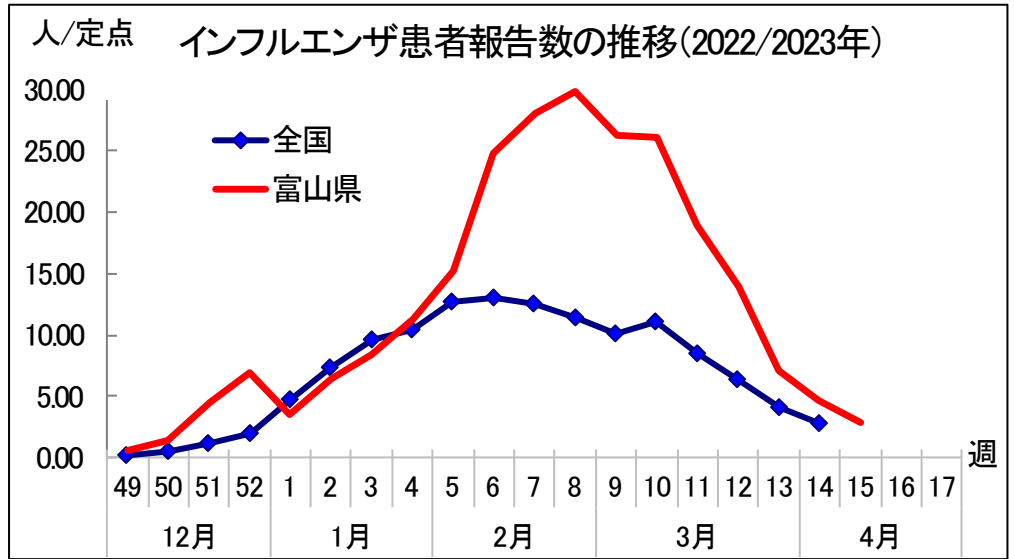


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第15週 (4/10~4/16) : 富山県 2.90 人/定点

新川 HC (4.00)、中部 HC (7.40)、高岡 HC (0.31)、砺波 HC (6.29)、富山市 HC (1.63)

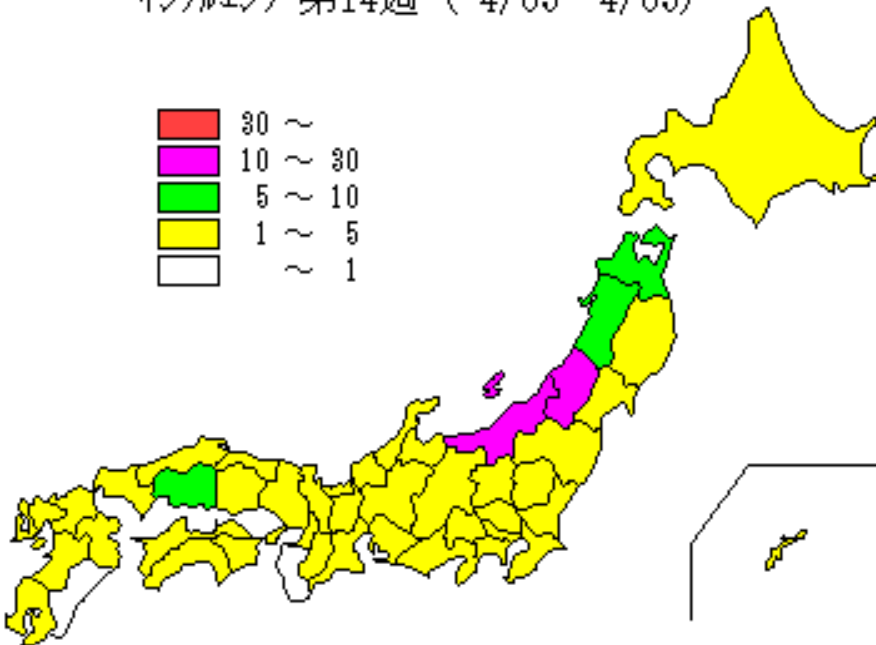
全国、富山県ともに減少傾向が継続しています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第14週 (4/3~4/9)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 2.77 人となり、前週の 4.06 人より減少しました。46 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第14週 (4/03- 4/09)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	3.21	滋賀県	2.43
青森県	7.03	京都府	1.48
岩手県	3.51	大阪府	1.16
宮城県	4.67	兵庫県	1.79
秋田県	5.52	奈良県	1.51
山形県	11.14	和歌山県	0.73
福島県	2.35	鳥取県	1.45
茨城県	1.74	島根県	2.84
栃木県	2.79	岡山県	3.21
群馬県	2.52	広島県	5.49
埼玉県	2.72	山口県	1.55
千葉県	1.78	徳島県	1.30
東京都	2.32	香川県	1.91
神奈川県	1.94	愛媛県	2.72
新潟県	14.06	高知県	1.67
富山県	4.73	福岡県	3.06
石川県	3.63	佐賀県	2.85
福井県	1.62	長崎県	2.41
山梨県	1.98	熊本県	1.97
長野県	1.55	大分県	3.53
岐阜県	1.82	宮崎県	0.97
静岡県	1.33	鹿児島県	1.16
愛知県	4.14	沖縄県	2.38
三重県	3.83	全国	2.77

○感染症発生動向調査報告状況（令和5年3月分）

		3月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症		2	2		9	13		3	4		29	36
			2.00	0.67		2.25	1.30						
	性器ヘルペスウイルス感染症	1				5	6	1	2			12	15
		1.00				1.25	0.60						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	尖圭コンジローマ				1	2	3				2	3	5
					1.00	0.50	0.30						
	淋菌感染症					4	4		1			10	11
						1.00	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3		2		15	20	7	1	2	1	41	52
		3.00		2.00		15.00	4.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症											3	3

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。